



MBニュース



【新物孟宗筍情報②】

丸松物産株式会社

先月号でもお伝え致しました通り、中国における孟宗筍の産地では今年3月の低温の影響で生産開始時期が1週間遅れとなっておりますが、4月に入ると予想以上に気温が急上昇した為、生産期間が例年よりも約1週間短縮される結果となりました。また主産地では昨夏に干ばつの被害も受けていた影響もあって、その総生産量は昨年よりも約15%減少してしまい、結果、史上最少の約620万缶になったとの情報であります。またこのような原料が激減している状況に作業員の雇用難による人件費高(昨年より20-30%up)も加え、その原料平均価格は昨年よりも17%高との事です。

中国産孟宗筍の年間総生産量の統計については、仕入先経由にて主な工場(福建省、浙江省)に調査をさせた情報によると、2009年までは1,000万缶前後、2010年950万缶、2011年850万缶、2012年710万缶、2013年710万缶、2014年620万缶と年々減少しており、その原因は、主に異常気象や人件費高などが挙げられております。そして年々取引価格が高くなっているこのような状況において、国内外の需要も年々減少しているのが実情のようです。

【新物チェリー情報】

中国産チェリーの仕入先からの情報(5月12日)によると、産地では今春の気温が低めであった為、低温障害が懸念されていたが、結果としてその影響は無く、開花・結実の状況も共に例年並みとの事でありました。現地での生産開始時期の予想は6月上旬と見込まれておりますが、今後の天候次第で、その状況は変動する場合がございますので、引き続き情報収集しながら報告します。

【中国 3月の物価上昇率について発表、15地域が全国平均を上回る】

中国国家統計局はこのほど、全国31地域(省・自治区・直轄市)の3月の消費者物価指数(CPI)を発表した。データによると、15地域のCPI上昇率(前年比)が、全国水準を上回った。そのうち西藏(チベット)自治区が最高で3.6%、黒竜江省が最低で1.5%となった。中国新聞網が伝えた。中国国家統計局が今月11日に発表したデータを見ると、2014年3月の全国CPI上昇率は2.4%に達し、上昇率が2月より0.4ポイント上昇した。

西藏自治区、広東省、海南省、天津市、浙江省、江西省、広西チワン族自治区、福建省、甘肅省、新疆維吾爾(ウイグル)自治区、寧夏回族自治区、山西省、上海市、湖南省、貴州省の15地域で、3月のCPI上昇率が全国水準(2.4%)を上回った。



31地域のうち、西藏の3月のCPI上昇率が3.6%と最高で、広東省と海南省は3.0%となった。この3地域は、上昇率が3%の大台に乗った地域となった。黒竜江省の上昇率は1.5%のみと最低だった。

3月に上昇率が1%台となった地域は、2月より半分以上減少した。河南省、重慶市、遼寧省、黒竜江省の4地域が3月に1%台となったが、2月は11地域が1%台だった。

北京大学経済学院の曹和平教授は取材に応じた際に、「物価上昇の圧力は現在それほど深刻ではない。今後の物価はコントロール可能な範囲内で推移し、調整の余地が大きく残される」と指摘した。(編集YF)

「人民網日本語版」2014年4月18日より抜粋

【お薦め商品情報】

	商品名	昆布サラダゆず風味 1kg×6袋×2合	
	商品説明	昆布と2種類のきのこにゆずを加え、新食感のジュレ状に仕上げたさっぱりとした和え物です。昆布のダシがきいた、ゆず風味のサラダです。	
	主要原材料	えのき茸、昆布、なめこ、ゆず皮	
	賞味期限	製造年月日より4ヶ月	
	使用上の注意	開封後は10℃以下に冷蔵して、5日以内にお召し上がりください。	
		【調理例】	きのこ昆布の冷製パスタゆず仕立